

編集・発行
津房地区
公民館
☎ 4 8 -
2 0 0 1



今年の
「津房ふれあい大運動会」は
日時：9月22日(日) (小雨決行)
8時30分 開会

7月5日 津房ふれあい大運動会実行委員会 開催



※ 雨天時は9月29日に延期
場所：津房小学校グラウンド
◎各部の代表の方は「選手名簿」を
8月14日(水)までに公民館へ
提出してください。「選手名簿」と
「プログラム」を広報9月号と一緒に
配布いたします。
今年も皆様のご協力をお願いいたします。

がんばれ 安心院ジュニアバレークラブ !!

6月29日開催された「かんぼ生命ドリーム
カップ第39回全日本バレーボール小学生大会」大分県大会で優勝し、来る8月6日から
神奈川県で開催される全国大会に津房小学校
から3人、メンバーに選ばれ出場します。
選手たちは夏休みを返上して、練習に汗を流
しています。大会では悔いが残らないよう、
練習の成果を発揮し、頑張ってください。
みんなで応援しています。

【今月の作品】コーナー
板場の佐藤和義さんは趣味で俳句を
詠まれているとのこと。先日「自己流
ですが」と、5月2日から5月20日
までの間に書き溜めた九十二句をお
預かりしました。その中から「ピン！
ときちやっった」句を紹介いたします。
・ ありがとう云って平成さつて行く
・ 五月雨に明けて令和の年となる
・ さわがれて迎える令和幸あれと
・ なせばなる過去の名言身にしてみる
・ 恙なくくれる一日ありがたき
・ ティの日は生きる力をもらいます
《 つづく 》

「津房交流館」の利用一番乗りは五郎丸地区のみなさん

「昨年度から五郎丸地区の健康推進委員をしています。ほとんど活動をしていないので、心苦しく思っておりました。2年目にあたり、津房交流館の開館を知り、健康福祉の話聞く会を企画しました。津房交流館とは、閉園した津房保育園を受け継いだ社会福祉法人安心会が、津房地区高齢者の健康福祉への貢献を目的にしています。従って、津房交流館は様々な趣味や集まりに使用できるようになりました。そこで、【一緒に話を聞きますか】のプリントを作り、各家庭に配って参加をお願いしましたところ、7月17日(水)(10時~12時)20名の参加がありました。安心院包括支援センター所属の専門家の方に体温と血圧の測定・めじろん体操の後、熱中症と認知症に関するお話をして頂きました。「役に立つ話で参加して良かった」と参加者の声を聞きました。健康が何より大切だと理解していても、日々の生活では健康推進に意識して務めることは容易ではありません。でも、今回の会が少しでも意識づけになればいいと思っています。」



矢野理事長さんのあいさつ

五郎丸地区健康推進委員
平城和子さん



【お礼】
尾上 登様(東恵良)ご逝去に伴う香典返しとして、
喪主尾上しのぶ様より 地区公民館に志を頂きました。
謹んで哀悼の意を表し、厚く御礼申し上げます。
津房地区公民館長 小野芳己

俳

句

津房句会

大隈草生選

四月例会 四月二十七日(土)

兼題 (おぼろ・若葉・花見)



柿若葉つかうか時をすこしをり・聖枝

(評)庭の柿の木が芽吹いてから日ごと緑を濃くする。その若葉のつくる日蔭も日々に広がってゆく。若葉の育つ早さに驚くと共に、我が身の衰えと季節の移ろいの早さに思いを致す高齢者。

日々寂びてゆく公園の若葉かな・寂蓮
山郷を巡る終バス月おぼろ・茂
来年は我が家の庭で花見酒・一圭
けふも無事おぼろ月夜をひとり酌む

草生



熱中症予防を!!

- ・こまめな水分補給
- ・十分な睡眠
- ・適度な運動
- ・バランスのとれた食事



7月10日 津房小学校四・五・六年生が今年もお花のプランターを持ってきてくれました。ありがとうございます。公民館の玄関が明るくなりました。

おおくぼさんのやさしいお話

＜人をつなぐ言葉＞

何気なく使われている言葉にふと疑問を感じることはないですか？

例えば「がんばれ」。励ましの場面でもとてもよく使われ、この言葉で元気が出る方もいるでしょう。

でも、「努力が足りない」「もっとやれ」といった、むち打つような意味合が感じられ、すでに精一杯がんばっている人につらい言葉になることもあります。「がんばれ」に代わる良い言葉がないものかと考えているところです。

一方、若者の間では、いろんな新しい言葉が使われています。例えば「激おこポンプン丸」。怒りの6段階中、下から3番目、とても怒っていることを表す言葉だそうです。つい笑ってしまうような、なんだか楽しい表現ですね。

もしかしたら、若者たちは相手との関係を悪化させないように怒りを表現するという高度なワザを使っているのかもしれませんが。

人権問題は人と人との間に生まれるものです。言葉ひとつでつらい思いをしたり、傷ついたり。だから、人と人を心地よくつなぐ、そんな言葉を選んで使う。そんな身近な日々の行いが人権を尊重する社会の実現という大きな成果につながっていくのだと思います。

【大分県人権啓発コラム「心ひらいて」より】

安心院中央公民館

社会教育指導員 大久保 和則



懐かしい昭和の風景

五郎丸の相原さん手づくりの「昭和」を公民館の玄関口ビーに展示しています。昭和生まれの私たちにとってはとても癒されます。お近くにおいでの際は是非立ち寄ってご覧ください。



今後の行事予定

7月30日(火)	葉の花会<食生活推進>
8月20日(火)	安心院包括支援センター<高齢者安心ネットワーク会議>
8月22日(木)	津房地区公民館料理教室
8月22日(木)	サロン「年中夢求」

お知らせ

公民館だよりのQRコードを作っていました。



二人(?)は仲良し

少しイカリ肩の「北あかり」くん



超なで肩の「アンデス」ちゃん

六郎丸の柚木さんにいただきました。